

大高 司郎 ガバナー 地区スローガン	「 BE THE INSPIRATION 」 “ 元気な一歩、共に成長するクラブの力 ”
海野 宏幸 会長スローガン	「 夢の持てるクラブに！ 」
本日のプログラム	次回のプログラム
第1690回例会 6月11日(水)18:30～ 於 ホテルクリスタルパレス * クラブ協議会(6) 事業報告(クラブ会員組織・クラブ運営管理・ 公共イメージ・職業・社会・青少年・国際・財団・ 米山各委員会、会計、会場監督)	第1691回例会 6月25日(水)18:30～ 於 ホテル・ウエストヒルズ水戸 * 会長・幹事 慰労会

6月＜ロータリー親睦活動 月間＞

本日のプログラム
○クラブ協議会(6)
2024-2025年度 事業報告

6月4日例会報告(第1689回)

今月のお祝い ～お誕生日おめでとうございます～ 親睦委員会 目黒 伸也委員長		
		
* 会員誕生日 石井 秀明会員 大部 泉会員 清水 繁会員	* 御夫人誕生日 高橋 琢会員御夫人(博美様) 海老澤 康德会員御夫人(文子様)	



1. 本日の理事会で以下の項目が審議、承認されましたのでご報告いたします。
 - ・ 中井英一郎会員より退会届が出されました
6月末で退会したいとのことです
 - ・ 木戸会員の後任に原嶋俊彦さんが入会されます
MHI原子力研究開発株式会社 管理部長
 - ・ 「2025-26年度委員会構成変更」について
会員入退会に伴い委員会編成変更
 - ・ 「後期・地区分担金(新入会員分)送金」について
1/2～ 2/1入会者(5ヶ月在籍者)空会員、海老澤会員
 $\yen 9,350 \times 2 = \yen 18,700$

以下幹事報告です。

- ・ 茨城ロボッツより2024-25シーズン・サンクスポスターをいただきました。
3部しかありませんが、希望される方はお持ち帰りください。

出席報告

報告者 出席委員会 桐嶋 健二委員長

会員数	出席免除者 (うち出席)	対象会員数	出席者	欠席者	出席率 (%)
34	4(うち出席3)	33	24	9	72.7

出席免除者(下線は例会出席)

高橋 昭会員、中井英一郎会員、大部 泉会員、瀬谷利雄会員

ニコニコボックス報告

報告者 ニコニコボックス委員会 大越 正彦委員長

猪股 真純	水戸さくらRC笹沼さま 小唄さま、ひたちなか青年会議所岡部さま立石さま本日はようこそいらっしゃいました。空会員、卓話楽しみにしております。
石井 秀明	誕生祝い ありがとうございます
大牟田 弘文	6月4日は「む(6)し(4)」の語呂合わせから、「虫歯予防デー」です。美味しいものをいただくためにも、健康な歯を大切にしましょう。
佐々木 良一	本日もよろしくお願いします。
海野 宏幸	空会員、新入会員卓話宜しくお願いします。ひたちなか青年会議所の岡部理事長、立石様今後も宜しくお願いします。水戸さくらRCの笹沼様、小唄様メイクアップ、来訪有難うございます。

委員会報告

報告者 プログラム委員会 鶴田 哲男委員長



会員の入退会に伴い、次年度の委員会構成を変更いたしました。メールにてご送付いたしておりますので、ご確認宜しく願います。

委員会報告

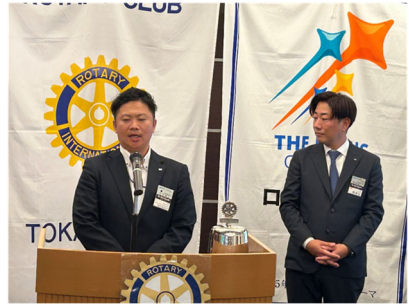
報告者 会員増強委員会 猪股 真純委員長



ひたちなか市文化会館で開催される全国高校生アマチュアバンド選手権への協賛について、ご協力のお願いがありました。



ひたちなか青年会議所
岡部理事長ご挨拶



ひたちなか青年会議所
立石実行委員長ご挨拶

全国高校生アマチュアバンド選手権 TEENS ROCK 2025 ～GP FINAL IN HITACHINAKA～
2025年8月1日（金）10時～
ひたちなか市文化会館大ホール
入場料；無料

委員会報告

報告者 次年度会長 猪股 真純会員



来期は東海那珂RCが創立されて40周年を迎えようとしてます。記念事業は、7月以降に実行委員会を立ち上げ望んでいきたいと思いますので、ご協力を宜しく願います。

会合報告

報告者 地区インターアクト委員会 石井 秀明委員

1. 会合名 地区青少年奉仕連絡会議
2. 形式及び目的 今年度活動報告、次年度活動計画
3. とし 令和7年5月31日(土)15:30～
4. ところ テラスザスクエア日立
5. 主催 2820地区青少年奉仕委員会
6. 出席者 中村澄夫、石井秀明

7. 内容

- (1) 今年度活動報告、次年度活動計画
- ローターアクト総括委員長 塚越俊祐
- 青少年並びにライラ委員会 今川武彦、渡部俊介
- 青少年交換委員長 軽部守彦
- 青少年総括委員長 高田稔美 宇留野秀一
- インターアクト委員会 田秀夫 柴沼博之
- 次年度引継ぎ



水戸さくらRC 笹沼様



水戸さくらRC 小坏様

ようこそ東海那珂RCへ



○新入会員卓話

空 英俊会員

(株式会社Sora 代表取締役)



本日は、昨年12月にご入会された空会員による卓話です。空さんは、電気工事の設計・施工・管理（メンテナンス）を手がける株式会社sora（大阪府守口市）の代表取締役です。

大阪府守口市出身の空さんは、安芸郡倉橋島（呉市）で生まれ育った父が大阪で設立した『空電気商会』を継いでいます。父の背中を見て育ち、工業高校電気科を卒業しました。

高校時代は吹奏楽部に所属し、全日本吹奏楽コンクールで金賞を受賞するなど華やかな青春を過ごされました。しかし、当時の顧問の先生はとても熱血で、まるで『スクール・ウォーズ』の吹奏楽版のような指導をされました。その努力が実り、全日本アンサンブルコンテストにも参加することができました。

卒業後は同業他社で修業を積み、その後父の会社に就職しました。サブコンなどへの出向も経験し、出向中に阪神淡路大震災に遭遇。翌日から災害復旧活動に参加し、協力しました。

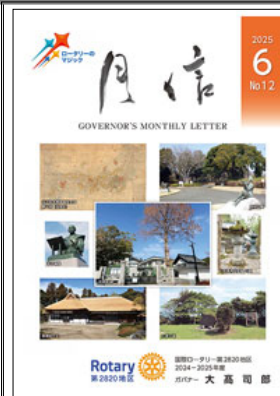
東日本大震災の復興事業のため、平成24年5月に初めて水戸を訪れました。その時のご縁があり、現在は大阪と水戸の二拠点で仕事をしています。今後は、自分にできる範囲で『奉仕の理念』を広め、実践していきたいと考えています。

『ロータリーの友・月信』のご紹介

報告者 高橋 琢 公共・イメ委員長



横刷りP14『2025年規定審議会』の報告書が記載されております。人頭分担金について、設立クラブ人数についてなど興味のあることが多く掲載されています。また、規定審議会の歴史もP18から掲載されておりますので、規定審議会とは何ぞ？と思われる会員の皆様、一読いただけますと幸いです。



大高ガバナーの月刊誌『月信』の最終号です。一年間の皆様への感謝として一年間の成果が掲載されております。

《会員増強委員会》

委員長 猪股 真純

副委員長 目黒 伸也

委 員 浅川 清司、石井秀明、浦澤精乗

【活動方針】

クラブの安定的成長、充実したロータリー活動の継続的展開の条件ともいえる会員増強に新規会員入会、退会防止の両面から活動を実施する。

会員増強活動の実施においては、一部会員に任せきりにすることなく、クラブ全体で継続的に取り組む仕組みづくりを行う。

【実施結果】

会員増強の仕組みづくりを意識して会員増強家庭集会を開催、全員参加、言いつ放し任せきりにしない会員増強活動の形づくりを行った。すぐに大きな成果(入会実績)に繋がったわけではないが、今後の活動に向けた意志統一はできたものと自己評価する。

個々の計画事項に関する実施状況、結果は以下のとおり。

<計画事項1>

地区会員増強強化月間（7月～10月）における集中的な活動の実施

- ・候補者リストアップツール、入会に向けたフォロー用ツールの作成、活用
- ・候補者への入会勧奨チラシの作成
- ・紹介者まかせにしない、クラブを挙げた入会活動の実施

- ・地区会員増強月間については、準備が追いつかず乗り遅れてしまった。
- ・会員増強に向けたツールを作成した(会員増強チラシ、入会候補者紹介シート)。
- ・全会委員が会員増強に自分事として関与するよう、会員増強家庭集会を開催(3回)、意識づけは実施できた。

<計画事項2>

会員増強強化月間に実施した活動の、継続的な展開（次年度、自次年度まで続く活動に）

- ・強化月間後も、候補者リストアップ、フォローを継続

- ・地区会員増強月間終了後も会員増強家庭集会を継続し、候補者の確認や入会に向けての状況確認等を実施した。これにより、新規2名の入会があるなど、会員増強に係る意識高揚が図られた。

<計画事項3>

女性会員の新規入会の実現

※特別強化事項に設定

- ・女性会員の入会は実現できなかったが、次年度の入会が見込める状況。

<計画事項4>

会員増強の大きな力となる、衛星クラブ設立に向けた活動の展開

- ・衛星クラブに関する情報共有、核となる候補者の発掘

- ・衛星クラブについて、会員増強家庭集会等において説明し、理解を得るよう努めた。
- ・ひたちなか青年会議所理事長、次年度理事長と意見交換した。青年会議所としても、東海・那珂地区の会員を求めていることから、接点拡大の意味は認められる。
- ・ひたちなか青年会議所のTEENS ROCK実施に向けた活動に協力した。

<計画事項5>

ロータリー歴の浅い会員を中心とする退会防止活動の実施

- ・入会5年未満課員を対象とする、疑問、不安、不満解消+ロータリーの楽しさを実感できる場づくり（1-5会の開催）
 - ・参考図書の配布（これだけは知っておきたい「ロータリーの基礎」改訂第13版）
 - ・ZOOM参加の再周知と、ZOOM参加者モ一体感を感じられる例会運営
- ・1-5回を親睦委員会と共同開催した（講師；清水会員）。ロータリーの奉仕の精神や種々の取り組みなどについて、先輩会員の体験談を通して学ぶことは有意義なものと思料。あわせて、懇親会をセットしたことで、会員相互の結びつき強化にもつながった。
- ・参考図書の配布は未実施。経験年数の浅い会員のフォローは重要であることから、次年度の引継ぎ事項とする。

<計画事項6>

- ・上記を通じた、純増2名（8%以上）の達成

- ・新規入会2名、退会が2名（うち1名は、企業からの派遣者交代）あったため、純増2名は達成できなかった。退会防止も意識していたが、家庭の事情のためやむを得ない状況。

【引継ぎ事項】

- 1.会員増強に対するモチベーション向上策の検討、実施（新入会員紹介者の顕彰等）
- 2.若手会員に対する参考図書配付、活用（できるだけ早期に、1-5会での紹介など）

《クラブ管理運営委員会》

委員長 藤田 明英

各委員長 桐嶋 健二（出席）

目黒 伸也（親睦活動）

鶴田 哲男（プログラム）

大越 正彦（ニコニコボックス）

【事業報告】

海野会長の年度テーマ「夢のもてるクラブに」を念頭に、特に外部卓話や、親睦例会においてプログラムに工夫を凝らしていただいた1年でありました。

次年度も継承し、会員の皆様の協力のもと、魅力あるクラブづくり、会員の満足度が高いクラブを継続、実践したいと思います。

各委員会、会員の皆様に、心から感謝申し上げます。

《出席委員会》

委員長 桐嶋 健二
副委員長 鈴木 正人
委 員 木戸 俊哉 高橋 昭 瀬谷 敏雄

【活動方針】

海野会長の年事テーマに則り、全会員が会員相互の友情と親睦を深め奉仕活動に積極的に取り組むよう、各種ロータリー会合(例会・地区大会・IM・家庭集会・国際大会)への会員の出席状況を記録するとともに、出席を奨励し出席率向上を図ります。

【事業報告】

全会員がロータリー会合(例会・地区大会・IM・家庭集会・国際大会)や、奉仕活動を含む諸会合への出席状況を記録し、出席を奨励し出席率向上を図るべく、出席率を会報に掲載し、周知に努めました。

1. 例会出席率を90%目標としましたが、現在までの年平均(2024年7月～2025年5月)では78.54%と目標には届きませんでした。
2. 例会毎の出席報告を行い、出席数、出席率を表に纏め掲載しました。
3. 例会時にzoom 参加者を確認し、参加者数にカウントしました。
4. 地区大会や家庭集会など、ロータリー会合への参加者を登録・記録し、メイクアップカウントしました。
5. 毎月、月間出席率を幹事へ報告しました。
6. 年間出席率優秀(90%以上)の会員には記念品を贈呈致します。

【引継ぎ事項】

1. 例会出席率90%はハードルが高い目標ですが、メイクアップの促進などにより改善を図る工夫が望まれます。
2. 例会出席率が低いメンバーの出席率向上に関するより効果的な改善対策を検討することが望まれます。

月間出席率

例会 年月	第 1 例会 (出席者数)	第 2 例会 (出席者数)	第 3 例会 (出席者数)	月間平均 (月末在籍会員数)
2023 年 7 月	70.97% (22 人)	83.33% (25 人)	70.00% (21 人)	74.77% (32 人)
8 月	73.33% (22 人)	100.00% (29 人)	70.00% (21 人)	81.11% (32 人)
9 月	70.00% (21 人)	76.67% (23 人)	100.00% (29 人)	82.22% (32 人)
10 月	76.67% (23 人)	100.00% (28 人)	73.33% (22 人)	83.33% (32 人)
11 月	83.33% (25 人)	76.67% (23 人)	73.33% (22 人)	77.78% (32 人)
12 月	86.67% (26 人)	76.67% (23 人)	100.00% (29 人)	87.78% (32 人)
2024 年 1 月	100.00% (30 人)	64.52% (20 人)	78.13% (25 人)	80.88% (33 人)
2 月	70.97% (22 人)	65.63% (21 人)	71.88% (23 人)	69.49% (34 人)
3 月	67.74% (21 人)	68.75% (22 人)	75.00% (24 人)	70.50% (34 人)
4 月	81.25% (24 人)	81.25% (26 人)	100.00% (30 人)	87.50% (34 人)
5 月	75.76% (25 人)	61.29% (19 人)	68.75% (22 人)	68.60% (34 人)

年平均

78.54%

《親睦委員会》

委員長 目黒 伸也

副委員長 大越 正彦 佐藤 誠

委員 木戸 俊哉 桐嶋 健二 大牟田 弘文 瀬谷 雄一 島田 智和 中村 澄夫 大部 泉
中野 修生 佐々木 良一

【活動方針】

2024－2025年度、親睦活動委員会は、「奉仕しよう みんなの人生を 豊かにするために」という海野会長方針を念頭に、他委員会と連携しながら「明るく楽しいクラブライフ」を推進していくことに主眼を置き委員会活動をおこなった。

【事業報告】

1.クラブ懇親事業

① 納涼例会(家族同伴)

8月21日(水) クリスタルパレス「バーベキュー」

② 観月例会(家族同伴)

10月9日(水) ウエストヒルズ水戸「ビンゴ大会」

③ クリスマス・忘年例会(家族同伴)

12月18日(水) クリスタルパレス「オークション及びプレゼント交換」

④ 賀詞交歓会

1月8日(水) 水戸鰻亭 会長幹事、副会長挨拶

⑤ 観桜例会

4月23日(水) 水戸市 ボイス シュークリームス(米米クラブ)

⑥ 会長幹事慰労会

6月25日(水) ウエストヒルズ水戸

⑦ 第1回飲みニューケーション(増強委員会と合同)

9月25日(水) 原電淹坂寮 1・5会

2.記念品

① ご夫人誕生日 お花(3,000円)

② 会員誕生日 クオカード(2,000円)

会員誕生日並びにご夫人、ご母堂様の誕生日に記念品を贈呈

《プログラム委員会》

委員長 鶴田 哲男

副委員長 目黒 伸也

【事業報告】

- 1.各委員会の計画が円滑に実行されるようプログラムを構成し、状況に応じ柔軟に修正しました。
- 2.適宜に外部卓話を取り入れ、また、会員相互の親睦を図り友情を深めることが出来るプログラム構成に努めました。
- 3.プログラムは四半期毎に見直しを行い、会報・ホームページ等で会員への周知を図りました。

4.主な行事

- ・ガバナー公式訪問
- ・地区大会、IM
- ・ロータリーの森整備
- ・月間テーマ卓話、会員卓話、外部卓話
- ・ノミニュケーション(1-5会)
- ・ミテラン探訪(額田城跡めぐり 那珂市)
- ・職場見学会(日本照射サービス株式会社 東海センター)
- ・移動例会(納涼、観月、クリスマス例会、観桜例会、会長・幹事慰労会)

【引継ぎ事項】

- ・会員から卓話の講師紹介があったので、外部卓話で検討してほしい。
- ・40周年事業に向けてのフォーラムの開催。

《ニコニコボックス委員会》

委員長 大越正彦

副委員長 佐藤 誠

委員 清水 繁・瀬谷雄一・佐々木良一

【事業報告】

- ・ニコニコボックスの意義、必要性を皆様にご理解いただいた上で多くのご協力を賜りましたこととお礼申し上げます。実績報告としまして、

上期のみ集計額 474,436円(会員分) 28,000円(来客分)計 ￥502,436円

下期のみ集計額 381,064円(会員分) 20,000円(来客分)計 ￥401,064円

(下期合計は令和7年6月4日例会まで)

年間目標額を100万円としておりますので、通常のニコニコボックスは、上期分+下期分で、合計 ￥903,500円となり、実績として、90.4%となっております。

- ・また、クリスマス例会のオークション収入によるニコニコは¥138500となっており、こちらを最終的に加算いたしますと合計金額¥1,032,000円となり、目標額に対して 約103.2%となりました。

- ・今年度は「ニコニコアピール」と称し、ニコニコボックス上に当日例会の行事案内を置くなどの工夫もさせていただきました。また例会時には「よろこびの言葉・エピソード」を紹介させていただきましたが、その内容も皆様の感謝の気持ちや次節毎の豆知識の紹介など会食前の暖かい雰囲気作りにもご協力いただきました。

- ・1年間の会員の皆様のご協力の感謝と、当該収益金が有意義に活用されますことを願いご報告とさせていただきます。

- ・また、次年度委員長との引継ぎとして、ニコニコの目的を再確認、例会でのエピソード紹介の他に会報委員会、事務局との連携による例会毎、月末毎ごとのデータ集計報告方法、その他会員に向けてのお願い、告知の手法等についての確認を行いました。

《クラブ会報・公共イメージ委員会》

委員長 高橋 琢

副委員長 藤田明英

委員 佐藤広道 瀬谷利雄 藤澤 亮 大牟田弘文

【事業報告】

1. 会報、現況報告書、写真、その他すべて、史料保管しやすいファイル形式で保存しております。
2. クラブHPの維持管理を行っております。
3. 毎月第一例会時に「ロータリーの友」誌の代表的な記事を紹介しております。(時間の関係上、紹介できない場合は、会報にてご紹介しております)
4. ロータリーの森整備活動について「ロータリーの友」誌(未掲載)、よみうりタウンニュース(12月5日号に掲載)へ投稿致しました。
5. Facebookの維持・更新を行います。例会時にFacebookヘタイムリーに投稿しています。
6. 公共機関へ「ロータリーの友」誌の寄贈及び東海村立図書館と那珂市立図書館へ「ロータリーの友」誌(英語版)を寄贈しております。
7. 例会毎にクラブ会報を発行しております。(前日掲載)

【引継ぎ事項】

1. 広く会員の情報募集・発信(趣味、イベントなど)を増やし、当クラブの魅力度を向上するように努める(SNSフォロワー数の増加など)
2. ホームページにおいて各奉仕活動の紹介を活発に行う(動きのあるホームページに)
3. 会報発行における業務負担について

《職業奉仕委員会》

委員長 橋本 壽郎

副委員長 藤澤 亮

委員 鈴木 正人 小野瀬 好良 中野 修生

【活動方針】

大高ガバナーの地区スローガン「“元気な一歩、共に成長するクラブの力”」・海野会長スローガン「夢の持てるクラブに」を掲げています。

【事業報告】

1. 四つのテストの実践
新入会員に「四つのテスト」を配布し、奉仕の理解を深めて行きました。
2. 毎月第2例会時に「四つのテスト」を唱和し、奉仕の理解と実践に努めました。
3. メンタルヘルスの推進
メンタルヘルスに関する外部卓話又は情報等を通じてメンタルヘルスの推進を行いました。
4. 優良従業員及び優れた職業奉仕者の表彰についてはできませんでした。
5. 7月20日(土)地区奉仕プロジェクト研究会(ロープかすみがうら)へ参加しました。
6. 8月12日(月)東海まつり花火大会翌日のゴミ拾いに精を出しました。(2名)
7. 1月15日(水)職業奉仕委員会 安 圭一総括委員長に卓話をお願いしました。
8. 1月25日(土)地区奉仕プロジェクト研究会(ロープかすみがうら)へ参加しました。
9. 2月26日(水)外部卓話を山田 修 東海村長にお願いしました。
10. 5月14日(水)職場訪問(日本照射サービス株式会社)を行いました。
今年度を総括いたしますと、クラブ内の奉仕等については予定通り開催できました。
また、地区奉仕プロジェクトへの参加もできました。
1年間ご協力いただきまして、ありがとうございました。

《社会奉仕委員会》

委員長 浅川 清司
副委員長 島田 智和
委 員 大越 正彦 藤田 明英 大森 龍一

【事業報告】

- 1.地域発展支援活動
 - ①東海村花火大会後の清掃活動 8月12日
- 2.社会福祉施設支援活動
 - ①チルドレンホームクリスマス会 10000円
 - ②若草園 クリスマス会 10000円
- 3.地域環境活動
 - ①横堀小学校交通安全標語の募集 7月～8月
 - ②同上審査 10月
 - ③同上のロードサイン改修工事 12月
 - ④ロータリーの森整備 11月17日
4. 児童養護施設
 - ①若草園砂場の枕木改修設置
 - ②ロータリー財団支援補助金申請 *次年度へ引き継ぎ
- 5 茨城ガイドマップ{見て覧}
額田城跡地散策 3月26日(水)

《青少年奉仕委員会》

委員長 島田 智和
副委員長 鶴田 哲男
委 員 橋本 壽郎 石井 秀明

【年度方針】

1. 奉仕活動で国際社会と地域へ貢献
2. 持続可能な社会と地域に向けて意識を醸成
3. 危機管理の周知徹底
4. 青少年奉仕を通じてロータリアンも成長(トレーニングからラーニングへ)対話を重視
5. ポリオ根絶イベントの開催による意識高揚

【年度の課題】

- 1.ロータリー学友会との連携
- 2.青少年奉仕活動の危機管理
- 3.アフターコロナにおける青少年奉仕活動の在り方

【事業報告】

- | | |
|-----------------|--------------------------------|
| 1.青少年奉仕研究会 | 7月28日(日)ホテル テラス ザ スクエア日立 |
| 2.インターアクト年次大会 | 8月12日(月)水戸女子高等学校 |
| 3.ライラセミナー | 9月21日(土)22日(日)高萩スカウトフィールド(不参加) |
| 4.ポリオ根絶イベント | 10月27日(日)笠間稲荷神社周辺 |
| 5.インターアクト台湾研修 | 12月25日(水)～28日(土) 台北 |
| 6.インターアクト台湾研修報告 | 2025年2月12日(水) ホテルクリスタルパレス |

《国際奉仕委員会》

委員長 大森 龍一
副委員長 高橋 琢
委 員 中村 澄夫 瀬谷 利雄

【活動報告】

1.世界社会奉仕（WCS）

「この指とまれ」として提唱される事業のうち、当クラブの賛同できるテーマの下記プロジェクトに協賛しました。

事業名：ネパールの貧しい子供たちへの就学支援

提唱クラブ：下館RC 日立RC 賛助金：2万円

2.地区セミナーの参加

令和6年7月20日（土）奉仕プロジェクト研究会

令和7年1月25日（土）ロープかすみがうら 奉仕プロジェクト研究会

3.青少年交流

青少年留学生の募集を推進する。

4.2025年国際大会への参加を募集する。参加者無し

《ロータリー財団委員会》

委員長 佐藤広道
副委員長 鈴木正人
委 員 中井英一郎、大貫博光

【活動方針】

ロータリー財団は、ロータリーの奉仕の理念に基づき、世界のロータリー会員の活動を通じて、平和の推進、疾病との闘い、水と衛生、母子の健康、教育の支援、地元経済の成長、環境の保護など、世界が抱える根強い課題に対し、長期的な解決のための活動を支えます。

この理念のもと、支援活動に取り組み、前期中にほぼ目標を達成いたしました。

実績内容は以下の通りです。

【事業報告】

1.ロータリー財団研究会へ参加いたしました。

・2024年7月13日(土)ダイヤモンドホール(筑西市)

2. 地区ポリオイベントへ参加いたしました。

・2024年10月27日(日)笠間稲荷神社

3.ロータリー財団セミナーへ参加いたしました。

(次年度地区補助金申請の為の出席義務)

・2024年12月21日(土)水戸三の丸ホテル

4.ロータリー月間に当委員会で卓話を行いました。

(ロータリー財団への理解と寄付の奨励を目指して)

・2024年11月6日(水) 例会にて(佐藤広、鈴木 担当)

5. 財団寄付地区年度目標及び進捗状況

・年次寄付 :150ドル/人 【1月振込】

・ポリオ・プラス基金 :30ドル/人 【1月振込】

・恒久基金(ベネファクター):クラブ1名以上 【1名達成】

・ポリオ・プラス・ソサエティ(PPS)会員 :クラブ1名以上 【2名達成】

・ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)会員 : 【1名達成】

皆様のご協力に心より感謝申し上げます。 ありがとうございました。

《米山記念奨学会》

委員長 清水 繁
副委員長 橋本 壽郎
委 員 桐嶋 健二 大森 龍一 高橋 昭

【事業報告】

1. 8月26日 米山総括委員長神山芳子様, 寄付増進委員長草野朋子様両氏の卓話を頂きました。
同日、米山奨学生、崔さんの紹介と海野会長より、奨学金の贈呈を致しました。
2. 12月18日 草野朋子カンセラーと、奨学生崔さんを当クラブのクリスマス、例会に招待致しました。
3. 令和7年3月2日 米山奨学生、修了式(ホテル日航つくば)参加しました。

特別寄付金、23名の会員より協力頂き大変有難うございます。

《会 計》

会 計 石井 秀明
副 会 計 佐藤 広道

《会場監督》

会場監督 浦澤 精乗
副会場監督 浅川 清司 高橋 昭

【活動報告】

品位と厳粛さを保ちながら、会員相互の理解が更に深まるような、魅力ある楽しい例会運営に努めてまいりました。

1. 例会のスムーズな司会進行に努めました。
2. 開始30分前には会場入りし、準備をし、終了後は片付けを行いました。
3. 会長、幹事、会場監督は指定席とし、それ以外の会員は番号札を引いた席としました。
4. 例会をスムーズに進行させるため、時間配分に気を遣いました。特に卓話については、卓話者と事前に打ち合わせをし、卓話時間が十分取れるよう心掛けました。
5. ビジターは中央正面とし、関係会員に適切に対応していただきました。

以上、会員の皆様のご協力により、計画通り、例会が楽しく円滑に運営できましたことに感謝申し上げます。また、毎例会、Zoom機器の設置について、厚見幹事には多大なるご協力をいただきましたこと、また、例会準備に事務局の小田島さんにはご協力をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

【引継ぎ事項】

1. 例会の閉会時間を守る。そのためには、例会時間の配分を考慮すること。
2. 卓話については、卓話者と事前に所要時間の打ち合わせをすること、委員会報告については例会前に必ず申し出をしてもらうことを徹底していただきたい。

《クラブ戦略委員会》

委員長 橋本 壽郎

委 員 佐藤 広道 海野宏幸 厚見和則 猪股真純 鶴田 哲男

【事業報告】

1. 広報活動の強化

メディアへの掲載とSNSでの広報、クラブホームページの委託

対象委員会:クラブ会報・公共イメージ委員会

＊ホームページもリニューアルされイメージが変わりました。データ保存も活用され、それぞれの委員会で写真の保存や活用に期待できます。

会報の発行については改善していかなければなりません。

2. ロータリー知識、理解の促進

入会5年未満の会員へオリエンテーション

対象委員会:会員増強委員会、親睦委員会

＊親睦委員会による活動(移動例会など)は出来ました。

入会5年未満の会員を対象とした1-5会も開催できました。

3. 他クラブとの交流

環境保全活動や親睦ゴルフ等の機会を活かし、年2回以上他クラブと交流を深める

対象委員会:社会奉仕委員会、親睦委員会

＊ローカルで第2分区内の親睦ゴルフを開催できました。

4. 会員増強

候補者の情報収集と純増2名以上を目標とする

対象委員会:会員増強委員会を中心とする全会員

＊新たな入会者も増えて達成しました。

5. 教育と継続性の強化

各委員会の委員長育成、RLI教育によりスペシャリストを育成する

対象委員会:クラブ管理運営委員会

＊今年度から厚見会員をRLIラーニングファシリテーターに任命致しました。

6. 3-Year Targetsとクラブ戦略計画委員会の活動について

4月9日:例会終了後にこれからの運営方法について確認しました。

今年度を総括いたしますと、クラブ内の行事等については予定通り開催できました。

委員会での家庭集会の開催が減ってしまいました。

1年間ご協力いただきまして、ありがとうございました。

東海那珂ロータリークラブ

ク ラ ブ 事 務 所 〒311-0103 茨城県那珂市横堀1721-6 常陸環境開発株式会社

電話090-7517-2473/E-mail:Tokainakarotary@gmail.com

例 会 場 〒312-0023 茨城県ひたちなか市大平1-22-1 ホテルクリスタルパレス内

電話029-273-7711

クラブ会報委員会 委員長 高橋 琢 /副委員長 藤田 明英/委員 佐藤 広道 瀬谷 利雄 藤澤 亮
大牟田 弘文

例会欠席の場合は、必ず前日までに事務局に連絡してください